

# 広島県職員採用選考試験

## 受験案内

平成 26 年 4 月 7 日

広島県総務局人事課

この採用試験は、広島県立美術館において、日本美術（中世・近世・近代）を専門分野として、学芸業務に従事していただく人を採用するために実施するものです。

学芸員としての多様な経験や専門知識を有し、魅力的な美術館づくりの実現に向けて意欲あふれる人材を求めています。

### 《求める人物像》

- ・ 美術館、博物館等において、研究、展示及び教育普及等の学芸業務に関する実務経験がある人
- ・ 大学院等において、芸術学、美術史等の専門課程を修め、日本美術（中世・近世・近代）に関する専門知識を有する人  
など

- 受付期間 平成 26 年 4 月 7 日（月）～平成 26 年 5 月 1 日（木）  
▽郵送の場合 平成 26 年 5 月 1 日（木）までの消印有効  
▽持参の場合の受付時間 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分（土・日・祝日を除く。）
- 第 1 次試験 平成 26 年 5 月 18 日（日）
- 第 2 次試験 平成 26 年 6 月 15 日（日）

### 1 職種、専門分野、採用予定人員及び勤務先

職 種	専門分野	採用予定人員	勤務先
学芸員	日本美術（中世・近世・近代）	1 名	広島県立美術館

### 2 受験資格（国籍要件はありません。）

- (1) 昭和 49 年 8 月 2 日以降に生まれた者（平成 26 年 8 月 1 日現在で 39 歳以下）
- (2) 博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）に定める学芸員資格を有する者又は平成 26 年 7 月 31 日までに学芸員資格を取得する見込みの者。もし資格を取得できない場合は正式採用される資格を失います。
- (3) 次のいずれかに該当する場合は、受験できません。
  - ア 成年被後見人、被保佐人（準禁治産者を含む。）
  - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - ウ 広島県の機関から懲戒免職処分を受け、その処分の日から 2 年を経過しない者
  - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

### 3 提出書類及び受験申込先

#### (1) 提出書類

- 履歴書 1部  
市販（JIS規格）のものに自筆で詳細に記入し、最近3か月以内に撮影した正面向き、脱帽、上半身の写真を貼ってください。（本籍地の記入は不要です。）
  - ・ 現住所、郵便番号、電話番号は必ず記入してください。
  - ・ 履歴書の上部余白に「選考試験申込（学芸員）」と朱書してください。
- 研究実績（発表を含む。）、調査歴及び実務歴等に関する経歴書  
当該分野に関する研究実績、調査歴及び実務歴等について、以下の様式例に従い、必要な項目について記入した経歴書を作成して提出してください。
- 代表的な研究実績、主要論文等の抜き刷り（コピー可）

全てのページに記入すること

#### 【様式例】

<p>研究実績（発表を含む。）、調査歴及び実務歴等に関する経歴書</p> <p>氏名 _____ （ 枚目/ 枚中）</p> <p>1 研究実績（卒業論文、修士論文、書籍・学術誌等の編さん・執筆等を含む。）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 論文等名称 ※書籍等の場合は分担部分の名称</li><li>② 作成年月</li><li>③ 所収先（書籍、学術誌等）</li><li>④ その他（書籍、学術誌等への参画の形）</li></ul> <p>2 調査歴</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 調査の名称</li><li>② 調査主体</li><li>③ 調査責任者の職・氏名</li><li>④ 調査期間</li><li>⑤ 参画の形（主任調査員、調査員、調査補助員等）</li><li>⑥ 調査内容</li></ul> <p>3 実務歴（非常勤的任用、インターン等を含む。）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 美術館、所属団体等名称</li><li>② 実務内容 ※展覧会開催実績がある場合は、展覧会名、会場名、開催年、担当業務内容[どのような立場（職名、常勤・非常勤の別等）でどのような業務を担当したか]を記載すること。</li><li>③ 実施期間 ※②の「実務内容」に記載した展覧会等に関して従事した期間を記載すること。</li></ul>
---

(注) 用紙の大きさは、A4縦型（片面）とし、横書きで記載すること。1枚に記載しきれない場合は、適宜用紙を追加し左上をホチキス留めしてください。その場合は、必ず全てのページに氏名とページを記載してください。

#### (2) 申込先（問合せ先）

〒730-8511 広島市中区基町 10-52（広島県庁南館3階）  
広島県 環境県民局 環境県民総務課 総務グループ  
（電話）直通 082-513-2711

※ 申込は、郵送又は持参によってください。

郵送の場合は、封筒に「選考試験申込（学芸員）」と朱書し、簡易書留郵便で郵送してください。

(3) 受験実施通知（受験票を兼ねる。）は、受付期間終了後、5月8日（木）頃に一括して郵送します。5月12日（月）までに到着しないときは、必ず上記（2）の申込先まで問い合わせてください。

#### 4 試験の方法

区分	試験項目	問題形式	時間	配点	内容
第1次試験	専門試験Ⅰ	記述式	2時間 30分	30	博物館学に関する専門知識
	専門試験Ⅱ			60	日本美術（中世・近世・近代）に関する専門知識
	アピールシート	記述式	45分	30	これまでの研究実績や実務経験等を通じて培った能力や成果、広島県立美術館の学芸員として働く意欲等に関する自己アピール（800字程度）
第2次試験	実技試験Ⅰ	プレゼンテーション	10分程度	30	広島県立美術館で実施したいと考える企画展示案及び関連する教育普及事業について5分程度のプレゼンテーションを行ったのち、質疑応答
	実技試験Ⅱ	作品解説	10分程度	30	あらかじめ指定する、日本美術（中世・近世・近代）作品3点から1点を選び、5分程度の作品解説を行ったのち、質疑応答
	口述試験	—	—	30	専門分野及び学芸業務に関する専門的知識・能力等についての個別口頭試問
	面接試験	—	—	30	使命感、信頼感、コミュニケーション力、判断力、積極性、達成力等についての個別面接

- (注) 1 専門試験ⅠとⅡは同時に実施します。  
 2 第2次試験は第1次試験合格者についてのみ行います。  
 3 最終合格者は、第1次試験と第2次試験の成績を総合して決定します。ただし、各試験項目において一定の基準に達しない試験項目が一つでもある場合、他の試験項目の結果にかかわらず不合格となります。  
 4 試験当日実施する全ての試験項目を受験した場合に限り有効に受験したものとします。

#### 5 試験の期日、場所及び合格発表

区分	期日	場所
第1次試験	平成26年5月18日(日) 午前9時から(受付開始 午前8時30分)	広島県庁 本館6階 講堂 (広島市中区基町10-52)
第1次試験合格発表	平成26年6月2日(月)	(第1次試験受験者全員に合否を通知します。)
第2次試験	平成26年6月15日(日)	広島県立美術館3階 大会議室・小会議室 (広島市中区上職町2-22)
最終合格発表	平成26年6月24日(火)	(第2次試験受験者全員に合否を通知します。)

- (注) 1 第1次試験の終了時間は午後2時頃を予定しています。  
 2 試験会場及びその周辺への駐車はできません。  
 3 試験当日は、昼食を用意してください。(ゴミは持ち帰っていただきます。)

#### 6 合格後の留意事項

- (1) 原則として平成26年8月1日以降に採用します。  
 (2) 給与等は、各人の経歴によって異なりますが、平成26年4月1日現在で次のとおりです。  
 《4年制大学新卒の場合》  
 採用時の給与等…約204,600円  
 《採用時の年齢が35歳で大学院修了後美術館等における職務経験が11年の場合》  
 採用時の給与等…約309,800円  
 ・ 学歴や経歴などにより増減されることがあります。  
 ・ 上記の給与のほか、諸手当として、  
 期末・勤勉手当(1年間に給料月額などの3.95月分)、  
 扶養手当(配偶者43,000円、子等6,500円)、  
 住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等が支給されます。  
 (3) 採用後は、「公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる公務員となるためには日本国籍を必要とし、それ以外の公務員となるためには日本国籍を必要としない。」という公務員に関する基本原則に基づいた任用が行われます。

## 7 試験成績の通知

この採用試験を有効に受験して不合格となった場合は、試験成績を記載して通知します。

対象者	通知内容	通知方法
第1次試験 不合格者	第1次試験の総合得点、総合得点順位及び試験項目ごとの得点 ※試験項目ごとの得点は、専門試験Ⅰ・Ⅱ及びアピールシート試験の得点となります。	合格発表の際の 不合格者への本人 通知に併せて お知らせしま す。
第2次試験 不合格者	第1次試験と第2次試験の総合得点、総合得点順位及び試験項目ごとの得点	

## 8 アピールシートについて

- 第1次試験で実施するアピールシートでは、受験申込の際に提出していただいた「研究実績（発表を含む）、調査歴及び実務歴等に関する経歴書」（以下「経歴書」という。）に記載した内容を基に、あなたが広島県立美術館の学芸員として特に活かせると思うこと、またどのように活かしたいかということについて、できるだけ具体的に記入してください。  
なお、試験時間中は、経歴書や資料等を閲覧することはできません。
- 経歴書はアピールシートの評価の際に参考資料として使用しますが、経歴の内容によりこの試験に有利（不利）になることはありません。
- アピールシートは、第2次試験の際も参考資料として使用します。

## 9 実技試験Ⅰ，Ⅱについて

- 実技試験Ⅰ（プレゼンテーション）では、プレゼンテーションしたい内容をA4用紙（横型・片面・横書き・カラー可）5枚以内にまとめたものを1部、当日提出してください。
- 実技試験Ⅱ（作品解説）では、広島県立美術館に所蔵する作品を3点示しますので、その中から1点を選び、作品解説を行っていただきます。  
なお、作品3点の名称等については、第1次試験合格者に対して通知するとともに、広島県のホームページにも表示します。

## 10 その他の注意事項

- 身体に障害があり、試験会場において配慮を必要とする場合は、申込の際に必ず広島県環境県民局環境県民総務課に連絡してください。
- 申込書の記入内容に不明な点がある場合、広島県環境県民局環境県民総務課から電話又はメールにより問い合わせを行うことがあります。
- この受験案内は、広島県のホームページからもアクセスできます。

【広島県ホームページ】

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/39/gakugeiin-boshu.html>

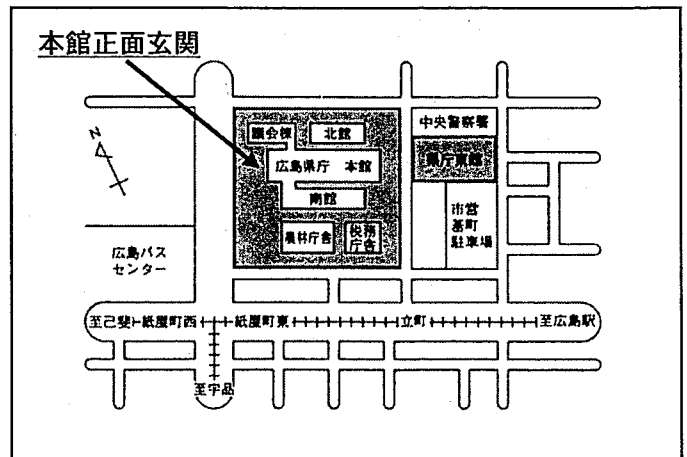
### 第1次試験会場案内

#### ○ 広島県庁

（広島市中区基町10-52）

※ 試験当日は本館正面玄関からお入りください。

- 路面電車 紙屋町東又は紙屋町西電停  
から徒歩3～5分
- 各社バス 紙屋町バス停又はバスセンター  
から徒歩3～5分
- 広島駅から徒歩約25分



平成26年3月14日

愛知県公立大学法人  
愛知県立芸術大学長 松村公嗣  
(公印省略)

教員の公募について

本学では下記の要領により教員を公募します。

1. 職 名 美術学部（陶磁専攻） 講師または准教授
2. 募集人数 1名
3. 担当科目 学部開設科目：陶磁実技Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ（卒業制作を含む）、デザイン・工芸論A、B  
博士前期課程開設科目：美術総合研究、美術特別研究
4. 応募条件
  - ・大学院修士課程修了又はこれと同等以上の能力を有する者
  - ・「用」に関わる陶磁の分野に於いて特に優れた技能、経験、業績を有する者
  - ・採用後、愛知県または近県に居住し通勤可能な者
5. 採用予定日 平成27年4月1日
6. 応募期限 平成26年5月16日（金）必着
7. 提出書類
  - (1) 履歴書（写真貼付・E-mailアドレス等確実に連絡が取れる方法を明記して下さい）
  - (2) 業績一覧（研究業績、展覧会発表を含む）
  - (3) 作品写真、著作、論文などの現物又はコピー（後日着払いで返却します）
  - (4) 自己推薦書（文末に自筆で署名して下さい）
  - (5) 返信用封筒（82円切手を貼付のうえ、返信用住所氏名を記入して下さい）

※（1）及び（2）については、様式を以下の本学ホームページからダウンロードして記入し、プリントアウトしたものを提出して下さい。
8. 選考方法 面接を実施することがあります。（旅費等自己負担）  
選考結果については、平成26年9月下旬までにご連絡いたします。
9. 書類提出先 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114  
愛知県立芸術大学管理部管理課（電話 0561-76-2492）  
※封筒の表に「美術学部教員（陶磁専攻）応募書類」と朱書きの上、簡易書留（ゆうパックも可）で郵送して下さい。
10. 問い合わせ先 愛知県立芸術大学 管理部管理課 鈴木（電話 0561-76-2492）  
Email [aigeiweb@mail.aichi-fam-u.ac.jp](mailto:aigeiweb@mail.aichi-fam-u.ac.jp)
11. その他
  - (1) 本学の定年は65歳です。
  - (2) 本公募は、本学ホームページ <http://www.aichi-fam-u.ac.jp/>、  
愛知県公立大学法人ホームページ <http://www.puc.aichi-pu.ac.jp/> にも掲載しています。

大阪大学  
文学研究科長 殿

一橋大学附属図書館長  
江夏 由 樹〔公印省略〕

助教の公募について（依頼）

このたび、一橋大学附属図書館では、下記要領により助教を公募することになりました。  
つきましては、お手数とは存じますが、貴機関におきまして関係者等に周知して下さるよう、  
お願い申し上げます。

記

1. 募集人数 1 名
2. 勤務場所 一橋大学附属図書館研究開発室（国立市中 2-1 一橋大学内）
3. 職務内容 日本近世・近代史、日本経済史又は日本思想史その他これに準ずる学問分野の専門的知識を活用し、特殊文庫・コレクション（札差関係資料、山中篤太郎関係資料等）の整理・修復・電子化・展示などに従事するほか、利用者に対し文献・情報探索、論文作法等の指導を行う。また、授業の担当もある。
4. 応募資格 次のいずれの要件も満たす者
  - (1) 博士後期課程を修了した者又はこれと同等以上の高度の専門的知識、技術若しくは経験を有する者
  - (2) 歴史的文書の解読能力に加えて、国際的な情報発信等に対応するための英語の読解力が相当程度ある者
5. 雇用期間 3 年間（再任可。ただし、1 回限りとし、再任の場合の任期は 2 年とする。）
6. 採用予定日 平成 26 年 8 月 1 日
7. 給与等 本学給与規程に定める基準に準じた額（経験年数による）。  
通勤手当支給。
8. 勤務時間 週 5 日（月～金曜日）、8:30～17:15（休憩時間 60 分）
9. 休日、休暇 土・日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）、その他学長が指定した日は休日。  
年次有給休暇等は本学の就業規則による。
10. 福利厚生 雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金保険に加入。
11. 応募書類
  - (1) 履歴書（市販のもの、写真貼付）
  - (2) 最終学歴の修了証明書（修了見込証明書）
  - (3) 最終学歴の成績証明書
  - (4) 研究業績リスト
  - (5) その他選考の参考となる資料（資格証明書、推薦状等）\* 応募書類は採用選考の目的以外には使用しません。また、応募書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。
12. 応募期限 平成 26 年 5 月 23 日（金）17 時（必着）
13. 選考方法 書類選考後、面接選考を行う。
14. 書類提出先

〒186-8602 東京都国立市中 2-1 一橋大学学術・図書部学術情報課  
連絡先（TEL）042-580-8223

\* 応募書類封筒に「助教応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送するか学術・図書部学術情報課に直接持参すること。

国士大文 第196号  
平成26年3月14日

各関係大学長  
各関係研究科委員長  
各関係学部長 殿  
各関係研究機関長

教員の公募について（依頼）

国士館大学文学部長  
枝村 亮一  
(公印省略)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で文学科日本文学・文化専攻専任教員を公募することになりました。つきましては、貴職関係各方面にご周知いただき、適任者の応募が得られますよう、お取り計らい方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名および人員 准教授または講師 1名
2. 専門領域 日本文学（中古）
3. 担当科目 日本文学・文化入門A、日本文学史IB（中古）、日本文学・文化演習I・II、日本中古文学・文化講読A・B、日本上代中古文学・文化論A・B  
大学院科目を担当できることが望ましい。
4. 応募資格 (1) 博士の学位またはこれと同等の研究業績を有すること。  
(2) 中学校または高等学校教員免許（国語）を有していることが望ましい。
5. 提出書類 (1) 履歴書（下記HPに書式掲載。写真貼付すること）\*  
(2) 最終学歴卒業（修了）証明書または学位記の写し  
(3) 研究業績一覧（下記HPに書式掲載。但し著書・論文などについては、単・共著の区別とその概要およびページ数を記入すること）\*  
(4) 著書・論文など（主要なもの5点。抜刷、コピー可）  
(5) 提出された書類は原則として返却しない。  
\*(1)(3)に関しては <http://bungakubu.kokushikan.ac.jp/kb/> よりダウンロードし、その書式で提出のこと。
6. 応募期限 平成26年5月31日（書留郵便必着）
7. 選考方法 書類審査の上、採用候補者には面接を行い、模擬授業を課す。（旅費は支給しない）
8. 採用予定日 平成27年4月1日
9. 応募書類提出先 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1  
国士館大学文学部長 宛  
「日本文学・文化専攻教員応募書類」と朱書きの上、書留郵便にすること。
10. 問い合わせ先 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1  
国士館大学 文学部 文学科 日本文学・文化専攻  
田代 真 E-mail: [mtashi@kokushikan.ac.jp](mailto:mtashi@kokushikan.ac.jp)
11. その他 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には使用しない。

以上

平成 26 年 3 月 26 日

各関係大学(学部・研究科)長 殿  
各関係機関の長 殿

富山大学人文学部長  
大工原ちなみ  
(公印省略)

## 教員の公募について(依頼)

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教員の公募を行うことになりました。つきましては、貴学関係者ならびに関係諸方面へご周知をお願い申し上げます。

敬具

### 記

1. 職名・人員 准教授または講師 1名
2. 所属講座等 人文学部国際文化論講座(教育研究分野:国際文化論)
3. 専門分野 日本近代史・日本近代文化
4. 担当科目等 教養教育:日本の歴史と社会 など  
学 部:日本の歴史と思想、日本の社会と文化、日本文化演習、日本文化講読、国際文化入門、国際文化演習、国際文化概論 など  
大 学 院:国際文化特論、国際文化特論演習 など
5. 採用予定年月日 平成 27 年 4 月 1 日
6. 応募条件
  - 1) 大学院修士課程修了者又はこれと同等以上の研究業績を有する者
  - 2) 日本近代史・日本近代文化の分野に関する深い見識と業績を有する者
  - 3) 大学院修士課程の授業を担当可能な者
  - 4) 日本語を母語としない場合には、学内の諸業務の遂行が可能な日本語能力を有すること
7. 書類提出期限 平成 26 年 6 月 2 日(月) 17 時 必着
8. 提出書類
  - 1) 履歴書(3ヶ月以内に撮影した写真を貼付のこと) 1部
  - 2) 研究業績リスト(主要研究業績3点に○印をつける) 1部
  - 3) 主要研究業績3点もしくはそのコピー 各1部

\* 提出された書類に含まれる個人情報、選考および採用以外の目的には使用しません。
9. 書類送付先 〒930-8555  
富山市五福 3190 富山大学人文学部 学部長 大工原ちなみ  
封筒の表に「国際文化論講座教員応募書類」と朱書き、簡易書留郵便または書留郵便で送付のこと。



10. 問い合わせ先 富山大学人文系支援グループ

電話：076-445-6135

Fax：076-445-6141

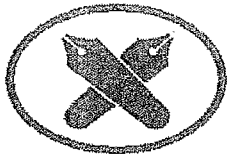
(給与関係) 富山大学総務部人事企画グループ

電話：076-445-6037

11. その他

- 1) 選考で面接を行うことがあります。その場合、面接にともなう旅費等は応募者の負担となります。採否の結果については、決定後速やかに応募者本人に通知します。
- 2) 富山大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

以上



## 2015年度 専任教員(英語)の募集

慶應義塾女子高等学校

2015年4月から慶應義塾教諭として慶應義塾女子高等学校に勤務する「英語」の専任教員を1名募集します。

### 1. 応募資格 (以下のすべての条件を満たすこと)

- a. 高等学校において英語を担当することができる者
- b. 大学院前期博士課程(修士課程)を修了した者(修了見込みを含む)、またはそれに準ずる資格・経験を有する者
- c. 高等学校「英語」の教員免許状を取得した者(取得見込みを含む)
- d. 中学校「英語」の教員免許状を取得した者(取得見込みを含む)

(備考)

- ア. すでに教職にあっても構わない
- イ. 採用は2015年4月1日付とし、待遇は慶應義塾の規定によるものとする
- ウ. 就任後、慶應義塾が設置する一貫教育校(高等学校・中学校・小学校)への人事異動が行われることもある

(参考) 慶應義塾の一貫教育校:

[http://www.keio.ac.jp/ja/education/affiliated\\_school/index.html](http://www.keio.ac.jp/ja/education/affiliated_school/index.html)

### 2. 提出書類

- a. 履歴書(3ヶ月以内の写真貼付, E-mail アドレスを明記) 1通
  - b. 高等学校および中学校の教員免許状の写し, または同取得見込み証明書 各1通
  - c. 大学・大学院(修了および修了見込み者の場合)における成績証明書 各1通
  - d. 志望理由書 各1通  
(2000字以内の和文とその英文要約, A4サイズ, ワープロ利用可)
  - e. 課題 "How do you feel about Japanese English high school teachers having to spend 3 months abroad studying English, and using only English in the classroom in Japan?" 各1通  
(500 words 以内の英文とその和文要約, A4サイズ, ワープロ利用可)
  - f. 教育・研究業績一覧表 1通
  - g. 指導教員などの推薦状 1通
  - h. 健康診断書(6ヶ月以内のもの, 胸部X線撮影を含む) 1通
- ※ 提出書類は一切返却しないが、募集業務以外の目的では使用せず、使用後は適切に処理する

### 3. 提出期限・提出方法・提出先

- 提出期限 2014年6月2日(月) 午後3時必着
- 提出方法 封筒に「英語専任教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留による郵送、または本校事務室窓口へ持参
- 提出先 〒108-0073 東京都港区三田2-17-23  
慶應義塾女子高等学校 事務長(小島)

### 4. 審査および決定

- a. 提出された書類に基づき第1次審査を行う
- b. 第1次審査の合格者を対象として、2014年6月15日(日)に第2次審査(面接および小論文など)を行う
- c. 第2次審査の合格者を対象としてさらに選考を加え、遅くとも2014年12月末日までに採用を内定する予定である

### 5. 問い合わせ先

慶應義塾女子高等学校(担当: 関口)  
E-mail: [recruit@gshs.keio.ac.jp](mailto:recruit@gshs.keio.ac.jp)

以上